

議会に女性をおくる会 第25回コムズフェスティバル 市民企画分科会

議会は女性を求めている

どうすれば女性議員を増やせるか、新人女性議員とともに考えましょう

日時：2月4日(日)13:30~15:30

会場：コムズ (松山市男女共同参画推進センター) 4F視聴覚室

パネルディスカッション

田中 エリナ (松山市議会議員) 塩川 まゆみ (内子町議会議員)
榎野 洋子 (宇和島市議会議員) 少林 法子 (愛南町議会議員)

※ 議会に女性をおくる会が、愛媛県内の全女性議員を対象に実施したアンケート調査の集計結果を発表します。

INFORMATION

- 2024 写真展「ウクライナとフクシマ・未来への道」
作品展示 = 木村真三さん、黒崎彰さん、特別講演 = 池内了さん、山本万喜雄さん
日時：2月10日(土)~12日(月)
会場：みなと交流館・多目的ホール (八幡浜みなと)
主催：(一財) ヒューマニタリアン・サポート (support@fukushimacamp.com)
- 市民の広場・総会学習会「上関中間貯蔵施設について考える」講師：末田一秀さん
日時：2月10日(土) 13:00~
会場：松山市総合コミュニティセンター 1F 展示室 参加費：500円
連絡先：市民の広場 (Tel 090-6147-1676 松尾さん)
- たぶち紀子と未来へつなぐ会2024年総会 基調講演 講師：三上智恵さん
「新作映画『戦雲』にかけた思い 要塞化される南西諸島と日本列島」
日時：2月17日(土) 15:00~
会場：愛媛県民文化会館 第8会議室
連絡先：たぶち紀子事務所 (Tel 080-6388-9395)
- 四国朝鮮初中級学校学芸会
日時：2月18日(日) 13:00
会場：愛媛県男女共同参画センター 多目的ホール (松山市山越)
連絡先：四国朝鮮初中級学校 (Tel 089-922-4455)
- 全国フェミニスト議員連盟オンラインシンポジウム
「ノルウェーの子どもの時から学ぶ選挙と政治」 講師：三井マリ子
日時：2月18日(日) 14:00~16:00
会場：武井たか子事務所 (松山市衣山 Tel 089-924-2485)
- 3・11記念講演「福島原発事故から13年、復興の陰に隠された現実」講師：白石草さん
日時：3月9日(土) 13:30~15:30
会場：愛媛県男女共同参画センター 多目的ホール
福島をくり返さない 伊方原発はいらない 3・11集会&デモ
日時：3月11日(月) 17:30~19:30
場所：松山市駅前坊っちゃん広場 集会後、愛媛県庁前までデモ行進
連絡先：伊方原発をとめる会 (Tel 089-948-9990)



生き生き政治ネット

松山市衣山2-4-47、2F
TEL/FAX 089-924-2485
ikiiki@cnc.e-catv.ne.jp
2024年1月26日発行

年頭に寄せて

新しい年が明けました。去年は長い長い一年だったように思います。春、武井さんの三期目を目指して奮戦した県議会議員選挙が、遠い昔のこのように思われます。そのくらい、記憶に刻まれる出来事が多かった、ということでしょうか。残念なことに、刻まれたものは重く暗い出来事が多く、人類の未来は今や地滑りを起こしている、今、踏みとどまらねば、との自覚を迫られた一年でもありました。

明けて2024年、元日を襲った能登半島地震、翌日には航空機事故。新しいノートの純白な頁に、次々と辛いニュースが記されました。

すっかり落ち込んでいたのですが、年頭の「生き生き政治ネット」の世話人会で会議に耳を傾けているうちに、少しずつ心が晴れていくのを感じました。熱く語られる言葉の数々に、悩んでいるのは私一人じゃない。みんな悩み、何とかしたい、何とかせねば、と思っている……。そう実感し、気持ちが立ち直っていったのでしょうか。

今も震災の現地で過酷な生活を強いられている人々をはじめ、様々に被害を受けられている方々に、心からお見舞い申し上げます。そして、被災を免れた私たちは、現実をしっかりと見据え、助け合って、今という危機の時代を乗り越えたい。「生き生き政治ネット」の活動を通してそれを形にしたいと思いを新たにしています。本年もどうぞよろしくお願いたします。

* *
「生き生き政治ネット」の活動は会員のみなさんの会費とカンパによって支えられています。今回、郵便振替用紙を同封させて頂いています。ご無理のない範囲で結構です、当会への会費(年間1000円)・カンパのご支援をよろしくお願いたします。

大早 直美 (生き生き政治ネット)

武井たか子の県議会報告会のご案内

日時 2024年2月12日(月、振替休日) 13:30~15:30
会場 松山市民会館 2F 第3会議室 (松山市堀之内)

◎ 武井たか子の県議会活動報告

◎ 「希望の給食——食と農がつむぐ自治と民主主義」上映

(アジア太平洋資料センター(PARC)制作 2022年/42分)

日本と韓国の具体的事例を紹介する映画を観て、一緒に学校給食のこれからを考えてみませんか。

※議会報告会は、当初1月6日の開催でご案内していましたが、武井議員体調不良のため、急きょ日程を変更させて頂きました。申し訳ありませんでした。仕切り直しになります。皆さまの声をお聞かせください。どうぞお気軽にお越しください。

武井事務所は月曜から金曜の10時~16時に開けています。お気軽にお立ち寄りください。

映画「ノルマル17歳。」が私たちに問いかけるもの

上映後の舞台挨拶



発達障害の一つであるADHDとは、発達水準から見て不相应に落ち着きがなかったり、注意散漫であったり、時には、衝動性を押さえることが難しかったりして、日常生活に支障をきたすほどであるときに診断されるそうです。それらの症状一つ一つが、誰もが持っている特性の一つであり、一見して障害ともみられない場合も多くあるためか、ADHDへの理解が進んでいるとは言えません。

ADHDである二人の主人公は、家族を含めた周辺からの無理解に苦しみながらも、互いに支えあい、生きづらさを克服する術を見出そうとしていきます。思春期という多感な時期でありながらも、障害を理解してもらおうと社会の壁に突き当たり、もがき苦しむ様子には、社会の中で生きる発達障害者のみなが抱える苦悩が凝縮されて描かれているように思いました。

自分だったり、周囲だったり、生活の中に普通にある当事者の苦悩や、周辺社会の苦悩が丁寧に描かれていて、ノルマル（普通）な日常の中に溶け込んで暮らしていいんじゃないの？と新しいノルマルをつくるための課題を持って帰るような、いい映画でした。

SNSでも話題となっています。インスタでは226万回を超える再生回数で、4万5千いいねがついています。コメント欄では、「できないわからない、本当です」「怠けていると言われるのがつらい」「親にもわかってもらえない」など、当事者の心の叫びが寄せられている一方で、「おなじ仕事にしていると迷惑」「診断名が言い訳のように聞こえる」「同じ給料なのは納得いかない」などの、周辺の声も寄せられています。

発達障害と言っても、その人の個性となっていて、特性と呼ぶほうが似つかわしい場合も多くあると思います。社会が理解を深めることこそが、当事者の抱える生きづらさを和らげるひとつの特効薬なのだと思います。全国公開していきますし、松山市でも上映される方向のようですので、さらなる理解の一助に、ぜひ観てください。

田淵 紀子（松山市議会議員）

「生き生き政治ネット」2023年 活動報告

- 愛媛県議会定例会（年4回—2月、6月、9月、12月）の傍聴のご案内
- 「生き生き政治ネット通信」の発行（年4回）
- 「生き生き政治ネットメール通信」で情報発信（適宜）
- 愛媛県議会議員選挙（告示3月31日、投開票4月9日、当選証書付与式4月13日）
 - ◆ 選挙事務所開き（2月11日 早瀬ビル1階）
 - ◆ 武井たか子の県議会報告会（3月4日 愛媛県美術館講堂）
 - ◆ 武井たか子・たぶち紀子演説会（4月28日 松山市駅前）
 - ◆ 選挙報告会（4月29日 武井事務所）
- 政治カフェ開催 「コロナについて語ろうPart V」（6月24日）
- 学習会開催
 - 県温暖化対策実行計画パブコメ前学習会 講師：小倉正さん（10月6日）
 - 映画「福田村事件」について語る会（10月13日）
 - 三上智恵さんDVD上映&立田卓也さん沖縄報告会（10月20日）
- 読書会 『人口減少社会の未来学』（内田樹編）、『ゼロからの「資本論」』（斉藤幸平）
- 松山市駅前街頭宣伝 「県議会報告」配布（第4金曜日夕方）
 - ◆ 生き生き政治ネット世話人会 月1回開催（選挙中は拡大世話人会）

「ダニーの話」を聞きました

元イスラエル兵のダニー・ネフセタイさんの講演会「母国がハマスによって攻撃されても報復に反対するダニーの話」が1月16日、コムズで開催されました（主催：ダニーの話を聴く実行委員会）。

メモを取りながら何度も（心の中で）膝を打つ。—そのとおり！！と。以下、メモから。

- 人間のWスタンダード
私達の核は私達を守る = 良い核。 / 「彼等の核」は私達を殺す = 悪い核。
そのWスタンダードに気づくこと。「私達」の外に身を置いてみること。
- 700万人のユダヤ人と700万人のパレスチナ人
武力で自分の正義を通そうとしたら、相手を殲（せん）滅するしかない。
道は二つだけ。共に生きるか共に死ぬか。
- 「テロリスト」という職業はない
相手を「テロリスト」と名付けたら話し合いはできなくなる。
- 日光の東照宮に居るのは三匹のサル = 見ザル・言ワザル・聞カザル
今人間に必要なのは、よく見て・よく聴いて・よく話すこと。
- 教育とは、家の中の会話



私達は世界平和のために自分にできることはとても小さいと思いがちだ。しかし、学ぶことを通して自分が変わることで、それに驚きながら考えを深め人に伝えていくことは私にしかできないことであり、他の誰にもできないことであり、私にできるもっとも大きなことだ。

「国のために死ぬのは素晴らしい」ことに疑いを持たず18歳～21歳の兵役を了え、たまたま旅行で来日したダニーさん。日本で伴侶を得、家具職人となり、今は原発と戦争をテーマに日本中で講演している。

—その話が私に響いたのは「よく見て・よく聴いて・よく話す」ことをダニーさんが日々続けてきたからだろう。三つの「よく」の間に「よく考える」ことも不可欠だ。

さて、ダニーさんは何語で「よく考える」のだろう？ あの驚異的な日本語力！！

松尾 京子（生き生き政治ネット世話人）

「生き生き政治ネット」会計報告（2023年1月1日～2023年12月31日）

（単位：円）



収入		支出	
前年度繰越金	508,980	人件費	797,746
会費・カンパ	739,000	備品・消耗品費	324,280
武井特別会費	1,500,000	事務所費	527,462
		組織活動費	506,130
		機関誌発行費	365,083
		次年度繰越金	227,279
	2,747,980		2,747,980

会費、カンパをありがとうございました。
（2000円を超えるカンパにつきましては、確定申告などの際、寄付金控除の対象となります。）

「生き生き政治ネットメール通信」好評です!!

議会の傍聴、イベントや集会のご案内、緊急行動の呼びかけなど適宜メールでお知らせしています。ご希望の方は ikiiki@cnc.e-catv.ne.jp までご一報ください。